



田村市図書館 おすすめ本 ~一般~



書名	「本をよんだことがない32歳がはじめて本を読む」	「青春をクビになって」
著者名等	かまど、みくのしん//著 (大和書房)	額賀 靖 //著 (文藝春秋)
オススメポイント	生まれて一度も読書したことがない男が本を読むと…? 「走れメロス」などの名作を友人と楽しく会話しながら読む。「変な家」の著者・雨穴の短編「本棚」も収録。本が読めない理由も紹介する。	瀬川朝彦、35歳。無給のポスト・ドクターとして古事記の研究に青春を賭してきたが、研究を続けるべきか煩悶していた。そんな折、ゼミ時代の先輩が大学の貴重な史料を持ったまま行方不明になってしまうという事件が…。
書名	「妖怪と怨霊が動かした日本の歴史」なぜ日本人は祟りを怖れるのか	「あなたを天才にする スマートノート」
著者名等	田中 聰 //著 (笠間書院)	岡田 斗司夫 //著 (文藝春秋)
オススメポイント	日本の歴史には怨霊や妖怪が根強くかかわっている。それらは世の中を動かし、時には歴史さえ変えてきた。豊富な古典史料を渉猟した著者が、歴史の中の「怨霊」「妖怪」を読み解いたユニークな日本史分析。	著者が10年以上かけて作り上げた、「天才を作るため」のノート術。システム、始め方、続け方を、フェーズに分けて分かりやすく伝授。
書名	「世界を変えた100の小説」上・下	「自分を受け入れるスヌーピー」
著者名等	コリン・ソルター//著 (原書房)	M. シュルツ //原 (光文社)
オススメポイント	文学史上の金字塔、ファンタジー、SF、ミステリ、現代のベストセラー…。世界の文化・芸術・思想に大きな影響を与えた代表的な100人の作家とその最も重要なと考えられる小説作品を、書影や関連図版とともに紹介する。	「多様性」をテーマに、個性豊かなキャラクターたちが登場。禪に通じる「ピーナッツ」の世界を紹介する。新作イラスト作品も初翻訳。自信がなくなったときや、他人との付き合い方に悩んだときに開いてほしい1冊。
書名	「その本はまだルリユールされていない」	「縄文人がなかなか稻作を始めない件」
著者名等	坂本 美 //著 (平凡社)	笛木 あみ //著 (かもがわ出版)
オススメポイント	小学校の図書館司書・まふみが住むリーブル荘には、世界的な製本家である綺堂瀧子親方とその孫で天才製本家の由良子が暮らしていた。本が好きなまふみは手製本の美しさに魅せられていき…。本好きに贈る心温まる物語。	自然との共生を続けた縄文時代。1万年の「ヒマ」が生んだ文化は、精神的豊かさに満ちていた。縄文人の衣食住にはじまるライフスタイルから、そこに秘められた思想や死生観までを噛み砕いて紹介する。
書名	「役者人生、泣き笑い」	「ぼうけん図書館 エルマーとゆく100冊の冒険」
著者名等	西田 敏行 //著 (河出書房新社)	永岡 綾 //編著 (ブルーシープ)
オススメポイント	郡山市に生まれた西田敏行という役者は、どのようにして作られ、どのような役を演じてきたのか。時におもしろく、また時にほろりとする「国民的俳優」の自伝。	日常のなかにそっとある冒険、かっこわるい冒険、へんてこりんな冒険…。古今東西の絵本や童話の中から冒険物語を集成。「冒険」をキーワードに、一生ものの100冊を紹介する。
書名	「私には山がある 大きな愛に包まれて」	「硝子の塔の殺人」
著者名等	田部井 淳子 //著 (PHP研究所)	知念 実希人 //著 (実業之日本社)
オススメポイント	三春町出身の日本を代表する登山家である著者が「山と人生」について語る。青春の挫折や子どもの反抗期、末期ガンを患いながらも山と歩いて得た体験の数々が綴られている。	雪深き森で、燐然と輝く硝子の塔。ミステリを愛する大富豪の呼びかけで、一癖も二癖もあるゲストたちが招かれた。この館で次々と惨劇が起こり、名探偵と医師が謎を追い…。

